



(2025年8月15日発行) 毎月1回15日発行

かごしま労働者福祉だより 第777号 (1)

# かごしま 労働者福祉だより

第777号

〔発行所〕

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会

〒890-0064

鹿児島市鴨池新町5-7-6F

☎099-254-3832

〔発行人〕

下町 和三

〔印刷〕

南日本新聞開発センター

〔編集〕

県労福協、連合鹿児島、九州労金

こくみん共済 coop<全労済>、生協連

☆労福協だより

毎月15日に更新!!

鹿児島労福協

検索

## 鹿児島県労働者共済生活協同組合 こくみん共済 coop <全労済> 鹿児島推進本部 第70回通常総代会および第8回組合員代表者会議を開催

「鹿児島県労済生協第70回通常総代会」ならびに「こくみん共済 coop <全労済> 第8回鹿児島推進本部組合員代表者会議」を7月29日(火)に城山ホテル鹿児島で開催しました。

当日は75人の総代に出席いただき、植村総代と城園総代を議長団に選出し、榮留本部長(理事長)あいさつの後、2024年度推進活動報告、2025年度推進活動計画などの議案審議を行い、各議案とも満場一致で承認を受けました。また、役員選挙の確認が行われ、新役員が決定しました。

### 【榮留本部長あいさつ要旨】

トカラ列島近海での地震では、島民の生活に支障がでています。一刻も早い終息と私たちでできる支援を行う必要があります。一方、新燃岳の連続噴火によって、様々な影響がでており、災害に対する「備え」の再確認が必要です。

2024年度は「中期経営政策2025」の3年目として、「公式アプリ・こくみんLifeサポート・マイページ」の登録促進、社会課題解決にむけた取り組みの継続、関係団体と連携強化により、労働者福祉運動の向上に努めました。

また、協力団体とともに、共済への複合加入や新入組合員学習会などの取り組みを行い、鹿児島での事業実績は、受入共済掛金 81億4千百万円 共済金支払い 54億8千3百万円、新規契約件数2万件となり、目標を達成することができました。

2025年度は「中期経営政策2025」の最終年度として、デジタル技術をさらに進化させ、組合員の皆さまとの関係性を強固なものとします。

熊本地震から10年を迎えることから、防災士による防災・減災への啓発活動などを通して、より充実した保障へのご案内を行い、新規契約の目標達成をめざします。団体年金共済など保障と貯蓄を兼ね備えた商品を提案し、加入にむけた事業推進の強化を図ります。社会課題の解決にむけたプロジェクトなどを継続展開することで、社会的使命を果たします。

今後とも、物価高騰の中「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現にむけて取り組みを進めます。ともに主体となって共済運動に取り組むことをお願いします。



榮留本部長(理事長)



満永新本部長(理事長)  
新任挨拶



総代会・組合員代表者会議の様子

▶鹿児島県労働者共済生活協同組合の役員は、こくみん共済 coop 鹿児島推進本部の役員が兼務することとなっています。

※「本部長」→「理事長」「事務局長」→「専務理事」「代表委員」→「理事・監事」を兼務

こくみん共済 coop <全労済>  
鹿児島推進本部 役員体制

| 役職名  | 氏名     | 備考 |
|------|--------|----|
| 本部長  | 満永 正幸  | 新任 |
| 事務局長 | 岡本 悟   |    |
| 代表委員 | 三浦 辰男  |    |
| 〃    | 海藏 伸一  |    |
| 〃    | 吉村 清隆  | 新任 |
| 〃    | 岡 良二   |    |
| 〃    | 崎山 広樹  | 新任 |
| 〃    | 福森 茂広  |    |
| 〃    | 入木田 真央 |    |
| 〃    | 中野 博康  |    |
| 〃    | 池田 耕造  |    |
| 〃    | 肥後 良二  |    |
| 〃    | 大野 道治  |    |
| 〃    | 西田真太郎  |    |
| 〃    | 喜入 拓司  |    |
| 〃    | 岩切 真二  |    |
| 〃    | 古殿 義輝  |    |
| 〃    | 岩下 卓美  |    |
| 〃    | 日高 光英  | 新任 |
| 〃    | 斑目 信行  |    |
| 〃    | 岡下 剛   |    |
| 〃    | 板敷孝太郎  |    |
| 〃    | 濱崎 哲正  |    |
| 〃    | 下村 隆二  |    |
| 〃    | 山田たまき  |    |
| 〃    | 中野 幸盛  | 新任 |
| 〃    | 瑞穂 剛史  |    |
| 〃    | 榎田 光佑  | 新任 |

【敬称略・順不同】



今年、観測史上最も暑い6月となり、世界的にも欧州各地で気温40度超えが相次ぎ人命にも影響を及ぼしている。まさしく、「地球温暖化」を通り越し「地球沸騰化」である▶気候変動対策で最も重要なことは温室効果ガスの排出を可及的速やかに削減することであり、パリ協定で「産業革命以前に比べて1.5℃の上昇に抑える」ための削減目標に約200ヶ国が合意している。しかし、昨年の世界平均気温が産業革命前に比べて1.55度上昇し、一時的とはいえ1.5度を超えた▶気候科学者らは地球が緊急事態にあると警鐘を鳴らし、複数の地球シス

テムが連鎖的に「臨界点」を超えることで、地球全体が後戻りできなくなる可能性を示唆している。人類にとっての「存亡ドミノ」と言われているが、もしかしたら既に倒れ始めているかもしれないことに、私たちはいかほどの危機感を持っているだろうか▶先の参院選では、気候変動政策には衆目が寄せられないどころか、新興政党には気候変動対策に後ろ向きな姿勢が際立っている。地球温暖化を信じようが信じまいが、産業革命以降の約200年間に地球の平均気温が1.5度上がったことは事実である。危機を訴えるだけのフェーズはとうに去り、私たちのくらしや行動を本気で変えることが求められているのではないだろうか。

## 第22回九州ろうきん「NPO助成」の募集がはじまります!!

九州ろうきんでは、22回目となる「NPO助成」を2025年9月1日(月)～9月30日(火)の期間に募集を受け付けます。NPO助成は、ボランティア預金「NPOパートナーズ」の寄付金と九州ろうきんの拠出金を財源とした制度で、これまでに1,430団体へ3億2,100万円の助成を行ってきました。今年度も九州全体で、単年度助成1,050万円と3年間継続助成210万円の合計1,260万円(うち鹿児島県は単年度助成140万円・3年間継続助成30万円の合計170万円)を助成します。なお、3年間継続助成団体は2024年度に決定していますので、今年度は募集いたしません。応募団体の審査を2025年10月下旬に実施、12月上旬に助成団体へ決定のご案内、2026年1月にNPO助成フォーラム(贈呈式)を開催する予定です。

「NPO助成」の対象となる団体は、営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリアに主たる事務所を設ける団体で、団体および役員が反社会的勢力に該当しないNPO法人・ボランティアグループ・市民活動団体等です。

九州ろうきんの理念である「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与すること」に共感いただけるみなさまの積極的なご応募を心よりお待ちしております。

具体的なお申込みやお問い合わせについては、九州ろうきん事業部福祉金融推進課(九州ろうきん「NPO助成」係)、(TEL092-714-7017)または、九州ろうきんホームページでご確認ください。

※ホームページからの応募のみとなっていますので、ご注意ください



### 2025年度 第22回九州ろうきん「NPO助成」募集要項

| 助成金額            |            |               |        |
|-----------------|------------|---------------|--------|
| ①助成金額総額 1,260万円 |            |               |        |
| 地区名             | 年度<br>助成金額 | 3年間<br>継続助成金額 | 助成金額合計 |
| 福岡県             | 210万円      | 30万円          | 240万円  |
| 佐賀県             | 140万円      | 30万円          | 170万円  |
| 長崎県             | 140万円      | 30万円          | 170万円  |
| 熊本県             | 140万円      | 30万円          | 170万円  |
| 大分県             | 140万円      | 30万円          | 170万円  |
| 宮崎県             | 140万円      | 30万円          | 170万円  |
| 鹿児島県            | 140万円      | 30万円          | 170万円  |

②1団体あたりの助成金額  
各県の単年度助成金額の範囲内で必要とする額  
③3年間継続助成金額(2年目)  
各県1団体に上限30万円/年  
\*2024年度に3年間継続助成団体は決定しています。  
今年度は募集いたしません。(次回は2027年度予定)

対象となる団体  
①営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリアに主たる事務所を設けていること  
②団体および役員が反社会的勢力に該当しないこと  
・NPO法人・ボランティアグループ・市民活動団体等

対象となる事業活動  
SDGs(持続可能な開発目標)17の目標に係わる事業

スケジュール  
応募団体審査 2025年10月中旬～11月上旬  
助成団体決定通知 2025年12月上旬  
助成式開催 2026年1月～2月上旬  
助成金贈呈 2026年2月中旬

当金庫ホームページからの応募となります。  
郵送での受付は行っておりません。

応募方法

<https://kyusyu-rokin.com/>



当金庫ホームページに記載のQRコードを読み取ってください。  
または新規登録、既存登録のアカウントでログインして下さい。

応募申請・問い合わせ先

九州労働金庫 事業部 福祉金融推進課  
TEL 092-714-7017

九州ろうきん

検索

<https://kyusyu-rokin.com/>

九州ろうきん

検索

## 【ご注意ください!!】労働金庫を装った「フィッシングサイト」「不審メール」が再発生

4月中旬に、労働金庫を装ったフィッシングサイト(本物そっくりの偽サイト)が複数確認されていましたが、7月に入り再発生しています。また、そのフィッシングサイトに誘導し、お客様情報の詐取を試みるメール・SNSが、労働金庫とのお取り引きとは関係なく、無作為に送信されていることが確認されています。不審メールでは、差出人名は全国労働金庫協会でメールアドレスは沖縄労働金庫になっている等不自然な点が多く、「緊急」「至急」「停止しました」などの緊急性を示す表現が含まれます。

- ◆労働金庫からの正規のメールやSNSでは、お客様の個人情報やパスワードの入力を求めることがありません。
- ◆労働金庫をかたる偽メール・偽SNSの記載のリンク先で、お客様の口座番号やパスワード等の個人情報を絶対に入力しないでください。
- ◆不審なメール・SNSが届いた場合には、記載されたリンクをクリックせずに、速やかにメール・SNSを削除してください。

万が一、偽サイトにアクセスされた場合や個人情報を入力された場合は、速やかに以下の連絡先までご連絡ください。

ろうきんヘルプデスク: 0120-030-272(受付時間 全日9:00～21:00)

※1/1～1/3、定期メンテナンス時を除く)

労金照会センター: 0120-608-002(上記ヘルプデスク受付時間外)



## 社会貢献預金「こども未来応援定期」のご案内

社会貢献預金「こども未来応援定期」は、福祉金融機関であるろうきんと働く仲間が連携し、未来を担うこどもたちを支援する取り組みです。「こども未来応援定期」は定期作成時の店頭表示金利より金庫所定の金利(0.1%)を引き下げた金利を適用金利とし、その引き下げ幅分の利息相当額を「お客さまの寄付額」とみなして、九州7県の「こどもたちを支援する団体※」へ寄付する預金です。寄付金は、こどもたちを支援するための、さまざま取り組みに活用されています。みなさまからの温かいご支援をよろしくお願ひします。

※鹿児島県の寄付先は、鹿児島県児童養護協議会になります



「Web完結型ローン」お申込みからご契約までWebで完結!!

「Web完結型ローン」は、ローンのお申込みからご契約まで、Webサイト上で手続きが完結するため、ご来店は不要です。インターネットで24時間365日お申込み可能となっており、「Web完結型ローン」でお申込みいただくと、金利引き下げの対象にもなります。



「日中は仕事が忙しい」「窓口が遠い」、そんなお悩みをお持ちの方はぜひご利用ください！

※所属する労働組合等によっては、Web完結型ローンをご利用いただけない場合がございます

※ご利用予定資金に、当金庫でお借入中のローンの借換費用、他金融機関からの借換費用が含まれる場合はWeb完結型ローンをご利用いただけません



# 2025年度次世代人財育成研修会のご案内

○労働運動・労働者自主福祉運動の歴史・理念を学び、運動の継承を図っていくことを目的として開催します。

■日時 2025年9月6日(土)13時30分～17時40分 ■場所 九州労働金庫鹿児島県本部5階ホール

## ■内容・スケジュール

| 時間          | スケジュール   | あいさつ・講師                                   |
|-------------|--|---|
| 13:30～13:35 | 主催者あいさつ  | 県労福協下町理事長                                 |
| 13:35～14:25 | 講座1 いまこそ考えよう 自分自身のライフプラン(仮)                                    | 九州労金鹿児島県本部<br>業務推進課<br>副課長 出口 千穂          |
| 14:25～14:35 | 休憩   |   |
| 14:35～15:25 | 講座2 生活保障設計の考え方(仮)  | こくみん共済coop鹿児島推進本部<br>事業推進部<br>団体推進課 塚野 理恵 |
| 15:25～15:35 | 休憩   |   |
| 15:35～16:55 | 講座3(講座・グループワーク)<br>イライラしない職場づくり<br>～アンガーマネジメントで変わる人間関係と働き方～(仮) | &YOU<br>上原 志津子 様                          |
| 16:55～17:05 | 休憩   |   |
| 17:05～17:30 | 講座4 2025国際協同組合年について  | 県労福協専務理事<br>三浦 辰男                         |
| 17:30～17:40 | 閉会あいさつ・アンケート記入   | 県労福協黒江副理事長                                |

※連合鹿児島原爆パネル展も開催予定

報告

## 第8回組合員代表者会議を開催しました

### 【2025年度 鹿児島推進本部 推進活動計画について】

2025年度も2024年度に引き続き、お役立ちDXの取り組みとデジタル技術の活用(公式アプリ・こくみんLifeサポート・マイページの登録促進)を積極的にすすめ、「人の力」と「デジタル技術」の融合による推進活動を展開し、組合員との「深く」、「長く」そして「広く」の関係強化をすすめます。

職域では「自賠責共済」、居住域では「マイカー共済」を最重点共済と定め、「住まいる共済」、「こくみん共済」、「長期生命共済」の取り組みとあわせて、生涯の資産形成を含めた保障設計サポートとして、保障と貯蓄を兼ねた商品の推進もすすめながら、目標達成にむけた事業を展開します。

### 【2025年度 推進活動計画】

#### I. 活動の基盤となる取り組み

1. こくみん共済coop中期経営政策2022-25  
～変革と創造～最終年度の取り組み
2. 労働者自主福祉運動の拡大にむけた取り組み
3. 社会課題への取り組みによる「こくみん共済 coop」ブランドの向上
4. 推進体制の再編整備の実行課題に沿った体制づくりの検討・実施

#### II. デジタル技術の活用に関する取り組み

1. デジタル技術の活用による組合員サービス向上
2. デジタル技術の活用にむけた取り組み

#### III. こくみん共済 coopブランドのさらなる浸透と社会課題への取り組み

1. 「7才の交通安全プロジェクト(横断旗寄贈の取り組み)」
2. 「こどもの成長応援プロジェクト(なわとび寄贈の取り組み)」
3. 「こくみん共済 coop SDGs行動宣言の取り組み(推進本部独自の取り組み)」

#### IV. 事業維持・事業拡大のための取り組み

1. 協力団体における取り組み
2. 居住域における取り組み
3. 共創パートナー団体(代理店)における取り組み
4. 事業基盤強化にむけた取り組み

報告

## 2024年度 こくみん共済 coop <全労済> 共済活動表彰

第8回組合員代表者会議終了後、「鹿児島推進本部 共済活動表彰基準」に基づく 2024年度共済活動表彰を実施しました。新規契約表彰20団体、団体生命共済純増口数表彰3団体、生活保障設計運動表彰3団体、団体生命共済制度改定表彰1団体、合計27団体が表彰団体となりました。

| 住まいる共済<br>(火災共済)   | 新規契約 件数の部 |                   | 新規契約 契約率の部 |                |
|--------------------|-----------|-------------------|------------|----------------|
|                    | 最優秀       | 南国交通労働組合          | 最優秀        | 南日本総合サービス互助会   |
|                    | 優秀        | 奄美市職員労働組合         | 優秀         | 健児こども園互助会      |
| 住まいる共済<br>(自然災害共済) | 新規契約 件数の部 |                   | 新規契約 契約率の部 |                |
|                    | 最優秀       | 鹿児島県職員労働組合        | 最優秀        | 全日通労働組合 鹿児島県支部 |
|                    | 優秀        | 鹿児島市職員労働組合        | 優秀         | 屋久島電工労働組合      |
| マイカー共済             | 新規契約 件数の部 |                   | 新規契約 契約率の部 |                |
|                    | 最優秀       | 鹿児島県建設技能者組合       | 最優秀        | 春日鉱山労働組合       |
|                    | 優秀        | ジャパンファーム労働組合 大崎分会 | 優秀         | エスライン九州労働組合    |
| 自賠責共済              | 新規契約 件数の部 |                   | 新規契約 契約率の部 |                |
|                    | 最優秀       | 鹿児島県職員退職者会        | 最優秀        | 阿久根市職員労働組合     |
|                    | 優秀        | 曾於市職員労働組合         | 優秀         | 富国製糖労働組合       |
| こくみん共済             | 新規契約 件数の部 |                   | 新規契約 契約率の部 |                |
|                    | 最優秀       | 鹿児島市立病院労働組合       | 最優秀        | 南西糖業労働組合       |
|                    | 優秀        | 住友金属鉱山菱刈鉱山労働組合    | 優秀         | 生和糖業労働組合       |

| 団体生命共済         | 純増口数表彰     |               |
|----------------|------------|---------------|
|                | 最優秀        | 鹿児島トヨタ労働組合    |
|                | 優秀         | ネットトヨタ鹿児島労働組合 |
| 制度改定表彰         |            |               |
| 私鉄鹿児島交通労働組合    |            |               |
| 生活保障<br>設計運動表彰 | 日本特殊陶業労働組合 |               |
|                | ナンチク労働組合   |               |
|                | 朝仁保育園職員互助会 |               |

- ・「鹿児島推進本部共済活動表彰基準」にもとづいて順位を決定しています。
- ・新契約件数・契約率の部は、2024年度の新規契約件数と当該協力団体の組織人員にもとづき決定しています。
- ・生活保障設計運動の部は、2024年度の各協力団体における各種共済活動にもとづき各拠点からの推薦による選考としています。

報告

## わかば保育園・鹿屋市立寿北小学校に横断旗・なわとびを寄贈

7月10日(木)に鹿屋市のわかば保育園と鹿屋市立寿北小学校にて横断旗・なわとび・長なわの寄贈式を行いました。

今回の寄贈式には連合大隅地協の濱崎事務局長と共に済ショップ鹿屋店松元店長にも同席いただき、園児・児童の交通安全、健全育成としてわかば保育園に横断旗21本・なわとび21本・長なわ12本、鹿屋市立寿北小学校になわとび100本・長なわ25本を寄贈しました。

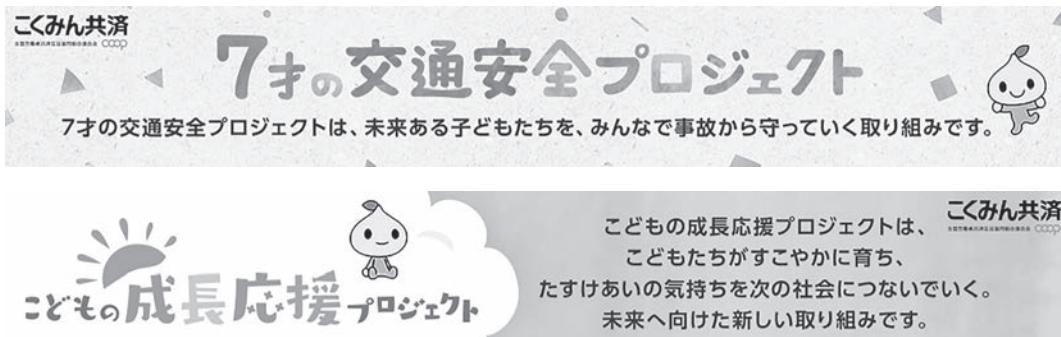
このように各連合地域協議会および共済ショップと連携した取り組みを今後も展開していきたいと考えていますので、引き続きのご協力をよろしくお願ひいたします。



▲わかば保育園 寄贈式



▲鹿屋市立寿北小学校 寄贈式



詳しくはこちら



子どもの成長応援プロジェクトは、  
子どもたちがすこやかに育ち、  
たすけあいの気持ちを次の社会につないでいく。  
未来へ向けた新しい取り組みです。



## 車検 修理 点検 は、こくみん共済 coop の指定整備工場で！ 組合員の皆さまは最寄りの指定整備工場をご利用ください

こくみん共済 coop の指定整備工場では、組合員の皆さまの大切なお車の車検や修理、各種点検整備など、丁寧なサービスを実施しています。

こくみん共済 coop の組合員の皆さまは、組合員価格で車検などが利用できますので、車検などを受ける際はぜひ最寄りの指定整備工場をご利用ください。

また、車検のお見積もりはWEBで手軽に依頼できます。二次元コードを読み取り、最寄りの指定整備工場を選択しご依頼ください。



組合員だけの  
お得なサービスがいっぱい！

全国約1,200ヶ所の指定整備工場の中から、  
お近くの整備工場を選んで車検の  
見積もりができます！

車検整備・定期点検・一般整備、  
それぞれに組合員価格をご用意！

お見積もり依頼はネットが便利！

車検見積もりサービス こくみん共済 coop



二次元コードからスマホでも  
検索できます。



こくみん共済 coop HPより

※電話番号のおかけ間違いにご注意ください

## デジタル時代の落とし穴～子供から大人まで依存からの回復と身を守る方法～ 北薩地域労福協

連合北薩地協女性委員会と北薩地域労福協は6月15日(日)10時から薩摩川内市のSSプラザせんだいで「学習会＆ランチ交流会」を開催し、25人が参加しました。

学習会は、医療法人全隆会指宿竹元病院の看護師・松山裕希さんを講師に迎え、「デジタル時代の落とし穴」と題して講演をしていただきました。

冒頭、森永女性委員長のあいさつがあり、今と昔のゲームの違いから依存に陥るまでの環境や経緯、高揚感・満足感といった個人の感情などオンラインゲームやカジノにのめり込みやすい要素や仕組みについて説明がありました。また、スマートフォンやタブレット端末がなくてはならない現代では、依存症防止の対策や支援として「自己管理能力を意識する」「与えっぱなしにしない」「好きなことやものをたくさん持つ」の3つが特に大切だと学びました。

誰でも陥る可能性があるということもあり、参加者からたくさんの質問や意見が出され、松山さんには一つ一つ丁寧に答えていただき、多くを学ぶことができました。

学習会終了後はランチ交流会を実施し、楽しい時間となりました。



## 2025親子ふれあい講座in熊毛（屋久島）

### ～世界自然遺産「屋久島の森と水」、離島の実情を経験した旅～

### 鹿児島県労福協

鹿児島県労働者福祉協議会は、「世界自然遺産の屋久島の自然を体感する」「自然環境保護の重要性と課題を学ぶ」ことを目的に親子ふれあい講座を開催し、9家族27人(大人13人、子ども14人)が参加しました。

初日は線状降水帯発生の予報が発表されたり、台風の影響で鹿児島本港南埠頭出発の高速船は条件付きで出港し、鹿児島湾を出ると波が高くなり大きく揺れましたが無事に宮之浦港に到着しました。

昼食を済ませて「千尋の滝」の見学へ出発し、途中に「龍神の滝」を車窓から眺めました。千尋の滝は巨大な花崗岩と壮大なV字谷、落差60メートルで、雨の影響で水量が多く大迫力でした。見学中に霧も晴れ自然の壮大さを改めて感じることができました。見学後は「ぶかり堂」で屋久杉とパワーストーンを使ったオリジナルブレスレット作りに親子で挑戦し、それぞれの石が持つ意味を確認しながら、自分だけの作品を作りました。

2日目は天候不良のため予定していた「白谷雲水峡」「ヤクスギランド」の見学を中止し、宮之浦港近くの「屋久島環境文化村センター」を見学しました。展示ホールで立体模型を見ながらガイドさんから屋久島について説明を受け、大型映像ホールで屋久島の森と水などの自然環境を学びました。その後、「屋久島観光センター」で昼食を取り、屋久杉についての説明を受けてから、お土産など買い物を楽しみました。「NPO法人屋久島うみがめ館」にも立ち寄り、ウミガメのはく製見学や産卵の映像を見て、ウミガメのエサやり体験をしました。帰りの船便が欠航したため延泊や翌日の交通機関の手配などを南国交通トラベルサービスさんに対応していただきました。宿泊先近くのスーパーで買い物をしましたが、物資を運ぶフェリーが欠航している事から、パンなど食料品は売り切れているなど離島の厳しい現状を知ることができました。

3日目も高速船は全便欠航し、航空便を前日に手配してもらつたため、屋久島空港に向かいました。空港は、キャンセル待ちや予定を変更する人々で混雑していました。天候が悪く着陸できなかつたり遅延したりすることが心配されましたが、2便に分かれて鹿児島空港に無事に到着できました。

今回の講座では、屋久島の自然の雄大さを知ることや親子のふれあいはもちろんですが、離島の厳しさも体験できました。参加者は目まぐるしく変わる予定や延泊など大変だったと思いますが、ご協力いただき本当に感謝申し上げます。

## 梅雨明け後にプレー！

### 奄美地域労福協

奄美地域労福協は、6月21日(土)に奄美カントリーで「第39回労福協・ろうきん・こくみん共済coop杯チャリティーゴルフ大会」を開催し、13組50人が参加しました。

本コースデビューメンバーもいてワクワクドキドキのスタートとなりましたが、梅雨明け直後の暑い日差しの下、遠くに見える吐噶喇列島最南端の島・横当島のロケーションを愛でながらプレーを楽しみました。

#### 大会の結果 団体の部

優勝：龍郷町役場A 準優勝：喜界A

三位：(株)ツタエ自動車

#### 個人の部

優勝：備秀朗さん(龍郷町役場A)

ベストグロス 富田道夫さん(喜界A)

この大会でご協力いただいた募金27,532円は、今年3月に発生したミャンマー地震の災害復興支援に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。



夏空の下、頑張るぞー！



大瀑布の「千尋の滝」にて参加者全員で記念撮影

家族や友達、パートナー、同僚との関係がこじれたときどうしていまますか？交わした会話を反すうし、自分を責め、相手の顔を見るたびにつらくなつてはいませんか？私たちの脳はコントロールできない状況を恐れます。生存本能です。相手の機嫌や感情はコントロールできないので、脳は、自分のことがダメだからと批判し、自分を責めようします。虐待された子どもやDVを受けた人も同じです。脳にとつては、無力な状況が

怒りも、自分のせいではない、相手のコミュニケーションのパターンだといったん考えてみます。自己批判や罪悪感を脇に置く。それから、相手を信頼できるのか、今後もチームを組みたいかを考えます。どう生きたいか、何が幸せか。どんな人間でいたいか。どんな働き方を望むのか。あなたのビジョンの中で相手は大切な存在か。自分が相手を気遣うのと同じくらい、助けて支えてくれるか。

それを考えると、関係を修復する努力をすべきかが諦めて距離を置くべきかが見えてきます。

人は成長します。価値観も変わります。関係も変わります。長年の付き合いであつても、あなたの成功と幸せを喜んでくれない人と、幸運な人がいることがあります。相手の変化はあなたのせいではありません。

## セルフコンパッションでうまくいく！

臨床心理士 山藤奈穂子

何より恐ろしい。だから自分が変わり、もつといい人間になれば、相手が変わってくれると考え、自分を責めるのです。

ここで、相手の不機嫌も怒りも、自分のせいではない、相手のコミュニケーションのパターンだといったん考えてみます。自己批判や罪悪感を脇に置く。それから、相手を信頼できるのか、今後もチームを組みたいかを考えます。どう生きたいか、何が幸せか。どんな人間でいたいか。どんな働き方を望むのか。あなたのビジョンの中で相手は大切な存在か。自分が相手を気遣うのと同じくらい、助けて支えてくれるか。

それを考えると、関係を修復する努力をすべきかが諦めて距離を置くべきかが見えてきます。

人は成長します。価値観も変わります。関係も変わります。長年の付き合いであつても、あなたの成功と幸せを喜んでくれない人と、幸運な人がいることがあります。相手の変化はあなたのせいではありません。

## 声から読む者

(313)

労福だよりは、たくさんのお報が載つていてさまざまなことを知るいいきつかけになつています。インターネットで知るこ

(鹿児島市)

九州ろうきん、くくみん共済coopにはいろんな相談に対応していただき感謝しています。特に自動車共済では、高速道路を行中に事故に遭遇し慌てました。が、懇切丁寧に対応していただき、ありがとうございました。

(薩摩川内市)

毎月、労福だよりを楽しみにしています。6月号では新1年生に防犯・事故防止グッズやマスコットキーホルダーの配布など、ろくきんの社会貢献活動も知りました。頼もしいです！ (鹿児島市)

九州ろうきん、くくみん共済は、土日でもコンビニのATM利用手数料が無料なので助かります。

（鹿児島市）

共済ショッピングの「保障と貯蓄」キャンペーンへ行きたいと思います。インターネットで見るこ

(南さつま市)

マイカー共済でお世話になつています。今月更新月なので、パンフレットをじっくり拝見してみます。(指宿市)

## ニュースワード

### デフリンピック

デフ (Deaf) とは、英語で「耳が聞こえない」という意味。国際ろう者スポーツ委員会 (I.C.S.D) が主催し、4年に1回開催される、聴覚障害のあるアスリートを対象とした国際スポーツ大会です。1924年にフランスのパリで第1回が開催されました。世界共通の国際手話や、スター・トランプ、旗を使った視覚による情報伝達、コミュニケーションが特徴です。補聴器や人工内耳などの競技中の使用は禁止されます。各国の「ろう者スポーツ協会」に登録されています。



されている選手で、記録や出場の条件を満たしている人だけが出場できます。百年を経た今年、日本（東京）で初めて開催されます。開催期間は11月15日～26日。

